

№3：企業コラボ、今後に期待

栃木県を代表する回転ずしチェーンと言えは元気寿司グループだが、実は同グループは回転ずしチェーンで海外店舗数がナンバーワンであることはご存じだろうか。

2024年5月末時点で9つの国・地域に242店舗を出店し、香港では大衆向けの「元気寿司」と高級志向の「千両」を合わせて97店舗あり、最大の回転ずしチェーンとなっている。

今般、香港で「元気寿司」「千両」ブランドを展開する飲食業大手のマキシム・グループ主催により、同社のオリジナル日本酒「千両職人」を披露するイベントが開催された。

実はこの日本酒の生産者が外池酒造店（益子町）で、イベントに合わせて外池茂樹社長が香港に来港し、「千両職人」をはじめとした同蔵元の日本酒をPRした。



【外池酒造店の外池社長（左）と香港千両オリジナル日本酒「千両職人」=5月28日、啓徳】

尖沙咀（チムサチョイ）や中環（セントラル）といった香港を代表する繁華街に位置する店舗では、会員向けに特別ディナーとお酒とのペアリングイベントが開催され、ペアリング用のお酒には「千両職人」をはじめ、代表銘柄の「燦爛」、蔵元の名前を冠した「外池 Authentic」、県産ナシを使用したリキュールなど計7種類の外池酒造店の商品がずらりと並んだ。

イベント中に外池氏が各テーブルを回りながら、上質なお酒を堪能したお客さまと記念撮影を行うなど大きな盛り上がりを見せた。

近年再開発が著しい啓徳 Airside の店舗では、メディア関係者を集め特別な食事のコースと日本酒3種が振る舞われた。集まった関係者は食事と日本酒のペアリングを楽しむとともに、メディア掲載用の写真撮影や品評を熱心に行っていた。

「千両職人」は大変好評で、香港だけでなくシンガポールでも取り扱われる予定で、年内には今回生産分が売り切れる見込みという。既に第2弾に向けての話もあるらしく、今後の展開にも期待したい。香港において人気の高いコンテンツであるすしと日本酒で、栃木県関係企業同士のコラボレーションが実現したことは非常に感慨深い。

こうした動きが増えてくると香港での栃木県のプレゼンスも一層増すであろう。県香港事務所としても支援は惜しまないので、現地でのサポートが必要な際には遠慮なくご相談いただきたい。

（県香港事務所長 卯木啓之）